

<2018年4月20日>

報道関係各位

西日本鉄道株式会社
阪急阪神不動産株式会社

西日本鉄道(株)・阪急阪神不動産(株) ベトナムでの大規模住宅分譲プロジェクト「AKARI CITY」始動 — 交通利便性に優れた場所で4,600戸超の分譲マンションを開発 —



※「AKARI CITY (第1期)」のイメージパース

- 西日本鉄道株式会社(本社:福岡市中央区 社長:倉富純男 以下 西鉄)と阪急阪神不動産株式会社(本社:大阪市北区 社長:若林常夫 以下 阪急阪神不動産)は、ベトナム・ホーチミン市において、ベトナム南部の大手住宅デベロッパーであるナムロン インベストメント コーポレーション(本社:ホーチミン市、会長:グエン・スアン・クアン 以下 ナムロン)と共同の分譲住宅事業として第5号案件となる『AKARI CITY (アカリ シティ)プロジェクト』に着手します。
- 『AKARI CITY (アカリ シティ)プロジェクト』は、4,600戸超の分譲マンションで構成される大規模住宅開発です。本プロジェクトの計画地は、買物施設や飲食店が集積する5区や、2016年に開業したイオンモール・ビンタンから近く、交通利便性の高い幹線道路(ポーバンキット大通り)沿いに位置しており、ホーチミン市内中心部へのアクセス性に優れています。本プロジェクトの敷地内には住民専用のプールやフィットネスジムといった共用施設の他、スーパーマーケットなど暮らしを支えるための商業施設も配置される予定で、利便性の高いライフスタイルを提供します。

- 本プロジェクト名称に冠した『AKARI』は、「灯り」にちなんだもので、4,600超の世帯が集う近代的な住宅が街の灯り(夜景)を形成しながら、人々の「暖かみ」や「幸福」が象徴されるよう想いを込めています。これまでのナムロンとの共同プロジェクトと同様に、各分譲マンションのシリーズは『FLORA(フローラ)』を予定しており、ベトナム国内の実需層を主なターゲットとしています。
- 本プロジェクトは西鉄・阪急阪神不動産・ナムロンの3社で実施するプロジェクトとして、第4号案件の大規模複合開発となる「MIZUKI PARK (ミズキパーク)プロジェクト」に続く、第5号案件です。なお、昨年11月に販売を開始したミズキパーク(第1期)は、たいへん順調に進捗しています。
- 西鉄と阪急阪神不動産は、これらのプロジェクト参画を通じ、海外不動産事業のノウハウを蓄積しながら、ベトナムや近隣のASEAN諸国において更なる開発を推進してまいります。

◆当プロジェクトの概要

- 【プロジェクト名称】 AKARI CITY(アカリ シティ)プロジェクト
- 【タイプ】 分譲マンションを主とした大型複合開発
- 【建設地】 ベトナム社会主義共和国 ホーチミン市・ビンタン区
- 【敷地面積】 85,374㎡
- 【総戸数】 約4,620戸
- 【総事業費】 約8.5兆ベトナムドン(約425億円) ※1円=200ベトナムドン(以下同様)
- 【計画位置】



◆第1期の概要（予定）

- 【工 期】 2018年～2021年 ※各棟を順次開発
- 【建 物】 分譲マンション:5棟-RC造地上21階建
- 【敷地面積】 22,408㎡
- 【開発面積】 215,224㎡
- 【総戸数】 約1,850戸
- 【販売開始】 2018年
- 【平均販売価格】 未定

◆西日本鉄道株の概要

- 【会社名】 西日本鉄道株式会社
- 【所在地】 福岡市中央区天神一丁目11番17号
- 【代表者】 倉富 純男
- 【資本金】 262億円
- 【売上高】 1,400億円(2016年3月期)
- 【事業内容】 鉄道および自動車による運送事業、海上運送事業、利用運送事業、航空運送代理店業、通関業、不動産の売買および賃貸業、遊園地・植物園等の経営、その他
- 【従業員数】 約4,340名

◆阪急阪神不動産株の概要

- 【会社名】 阪急阪神不動産株式会社
- 【所在地】 大阪市北区芝田1丁目1番4号 阪急ターミナルビル
- 【代表者】 若林 常夫
- 【資本金】 124億円
- 【売上高】 845億900万円(2016年3月期)
- 【事業内容】 オフィス・商業施設の賃貸、不動産開発、エリアマネジメント、不動産ファンド、マンション・戸建住宅・宅地の分譲、仲介、リフォーム、賃貸管理、土地活用など
- 【従業員数】 約780名

◆ナムロン インベストメント コーポレーションの概要

- 【会社名】 NAM LONG INVESTMENT CORPORATION(ナムロン インベストメント コーポレーション)
- 【所在地】 6 Nguyen Khac Vien Street, Tan Phu Ward, District 7 ,HCMC
- 【代表者】 Nguyen Xuan Quang(グエン・スアン・クアン)
- 【資本金】 約1兆5,723億ベトナムドン(約79億円、2017年度)
- 【売上高】 約3兆1,648億ベトナムドン(約158億円、2017年度)
- 【事業内容】 土地造成、住宅開発、オフィス商業開発など
- 【従業員数】 約600名

同社は、ホーチミン証券取引所に上場する大手住宅デベロッパーであり、業界のリーディングカンパニーとして知られています。現在ホーチミンを中心に、実需向けのアフォーダブルハウス(お手ごろな価格の住宅)をコンセプトに、ローワーミドル層向けの「Ehome S(イーホーム・エス)」や、アッパーミドル層向けの「Flora(フローラ)」などのマンションブランドの他、「Valora(ヴァローラ)」などの戸建ブランドを展開し、2008年より10,000戸超の供給実績があります。

【ニュースリリース配付先】 福岡経済記者クラブ、大阪建設記者クラブ、青灯クラブ、近畿電鉄記者クラブ、国土交通記者会、国土交通省建設専門紙記者会

本件に関するお問い合わせは、西鉄お客さまセンター(Tel:0570-00-1010)まで